

プライマリケア外来 救急外来 研修



長崎大学病院
長崎外来医療教育室

プライマリケア・救急の外来診療能力の向上のため、
初期研修中に以下の研修をおこないます。

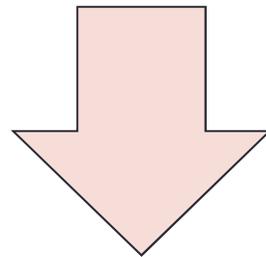
- ① プライマリケア外来研修・救急外来研修
- ② 救命救急センター研修時の外部施設研修
- ③ 救命プライマリ研修
(救命救急センター 準夜帯勤務)

一般外来研修は必修

- 一般外来での研修については、ブロック研修又は並行研修により、**4週以上**の研修を行うこと
- 他の必修分野等との**同時研修**を行うことも可能
- 一般外来の研修先としては、総合診療科外来や一般内科外来、一般外科外来、小児科外来などを想定
- 大学病院には一般外来診療が可能な場が少ないため、基本的には**地域医療の研修**など、**協力型病院**で一般外来のブロック研修が行われることを想定
- 一般外来の研修では、総合診療、内科、外科、小児科等の分野の**指導医が指導**にあたることを想定

- ①プライマリケア外来
- ②救急外来研修

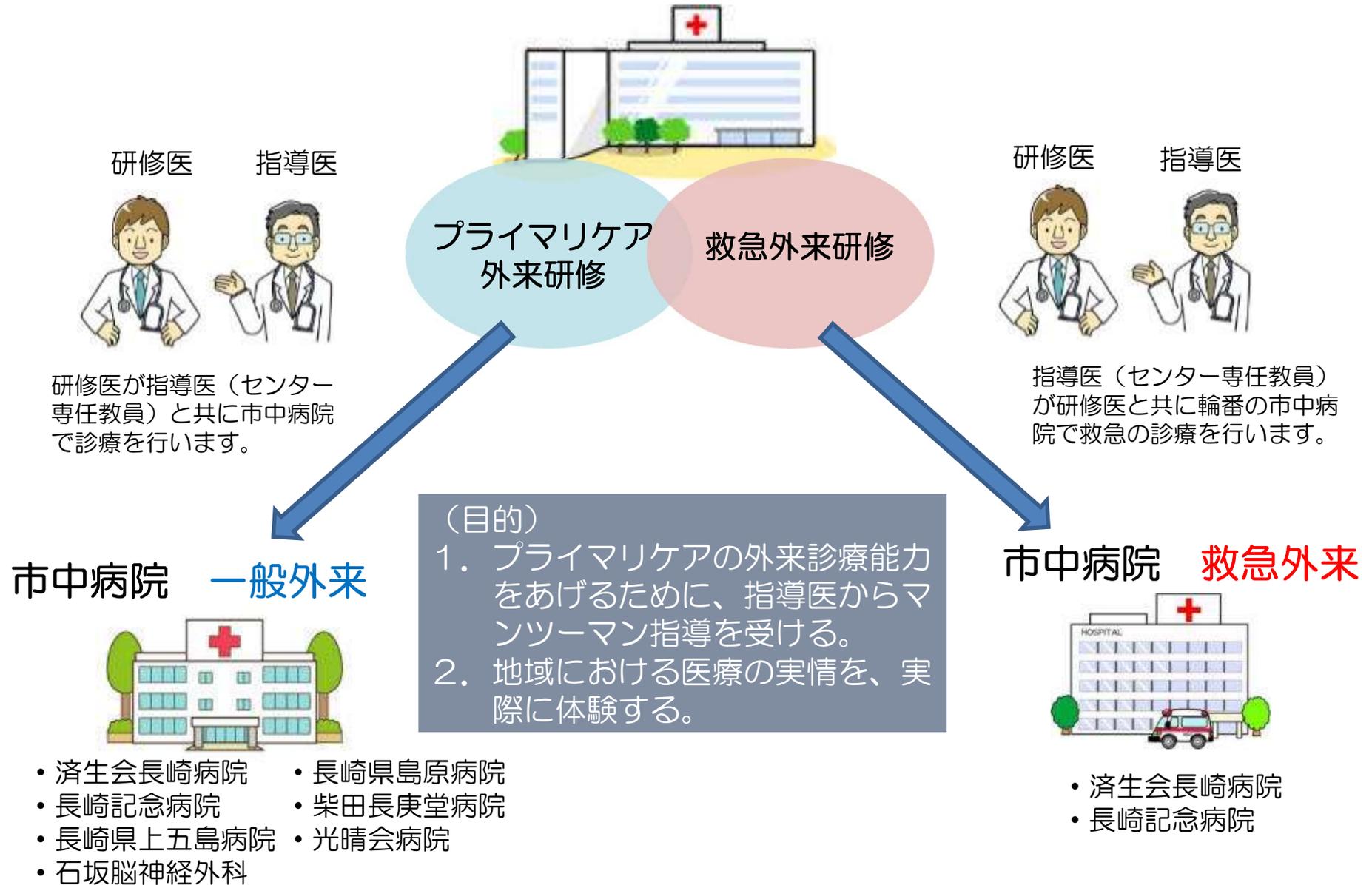
長崎外来医療教育室



研修回数・・・年20回程度／1人

※ローテーションによる

長崎大学病院





外来・救急医療研修については、 基本的に拒否権はありません!!

診療科の業務より、外来研修が優先です！

- ① 次のタームの2週間前に、スケジュールが作成され研修医室に掲示される。
拒否権はなく、診療科の診療より、外来・救急医療研修を優先する。
外来・救急医療研修は、業務である。タクシー代金、先方の看護師の準備、事務の準備など、研修の為にかなりの準備をして頂いている。研修終了要件の『一般外来の回数』を確保。
- ② どうしても交代しなければならない時は、自分で交代してくれる人を探したうえで、事務担当に許可を取って交代する。
- ③ ②がダメなら、自分で行く

上記を原則として・・・

それでも、どうしても何らかの用がある場合は、浜田に直接交渉する。

病欠や忌引き等の時以外は、欠席は認められない。

「嫌だから行かない」「忙しいから行かない」「休みの前だから行かない」などは、認めません。

重要！研修医の事前準備

研修 2週間程前

研修医室 掲示板に貼りだされる予定表を確認する。



研修 1か月～1週間前

ローテート先の指導医には、この日は研修で不在にする旨をあらかじめ伝えておく。

(センターからも診療科へ通知はしますが、指導医への連絡は、必ず各自でおこなってください！)



研修 1週間前～前日

事前に予習しておく。

おすすめ書籍「外来を楽しむ 攻める問診」

 研修医室の本棚に用意しています

「研修医のための外来必携1・2」(配布)

また、必ずKindleよりダウンロードしておく事



研修 前日

事務担当より、翌日の集合時間と場所を、再案内致します。

直接お会い出来ない時は、PHSに連絡致します。

当日は**時間厳守**でお願い致します。



(当日持参するもの)

- ・**白衣、ペンライト、聴診器**など、外来診療に必要なもの
- ・「研修医のための外来必携1・2」を持ってくる
- ・特に「研修医のための外来必携2」の**総論**を覚えてくる事



(注意点)

1. 汚い格好はしない。外来では、綺麗な格好をする。
ジーンズ、半ズボン、ミニスカート、Tシャツ、スリッパ禁止。
2. 丁寧な言葉づかいをする。
3. 患者からクレームがあった場合は、すぐに指導医に報告。
4. 勝手に検査、処方などをしない。
5. *ポリクリの見学ではない、戦力になれ！最低1~2症例は診る。
6. 処方集を必ず持ってくる ※外来必携の最終頁に貼付

外来研修の流れ



患者さんを迎えると、まずは研修医が一人で問診と診察を行う。(看護師、クラークなどの同席を基本)



一旦、患者さんを診察室の外へ。



検査結果を見ながら、指導医と一緒に最終的な診断をする。



再び患者さんを迎え入れて診断結果を伝える。処方箋についての説明も行う。



↑電子カルテに記載。

**研修医はカルテに
<以上、Dr* *と共に記載>
と必ず書く。
指導医は承認する。**



Nポートに経験した症候・経験すべき疾患を入力する。



続けてNポートに、研修のアンケートを入力する。

外来診療の医療面接(前ページを参考に) (最低限これだけは押さえる)

①患者さんが入ってきたら

- 1) <本日の担当の****です。あとで、指導医の**先生が来ますので、それまで、お話を聞かせていただき、診察をさせていただきます>その後、<今日は、どうしましたか?>すぐに質問につなぐ。
万が一診察を受けたくないという人がいたら、看護師へ相談し、他の医師にみてもらうようにする。
- 2)笑顔、大きな声で(高齢者は耳が聞こえないときあり)、目をみて、話す。
難しい専門用語は極力避ける。丁寧な言葉使いで(ため口禁!)

問診について

- 1)時計を確認。15分ルール(患者さんも15分以上きかされると疲れる)
- 2)最初の2-3分は、開放型質問で、患者さんに話させる。時々顔を見ながら、カルテへ入力してゆく。閉鎖型質問を考える。
この時点で、主訴と現病歴の概要を把握。
- 3)次の2-3分は、閉鎖型質問。問診票のある救急外来では閉鎖型から攻めてよい。
家族歴、既往歴、社会歴など。現病歴を深める。

②診察について

- 1)時計の確認。5分ルール。頭の方から足の先まで丁寧に診る時間はないので、主訴を考えて、診察。システムレビューがお勧め。
- 2)異性の場合は、看護師さんと呼ぶことを基本とする。

③「ちょっと、待って下さい」といって、指導医の外来ブースへ行って、

- 1) 主訴～現病歴、及びあなたのアセスメント
(どんな疾患を考え、どんな検査をだすか)を2-3分で報告。
- 2)はっきり自分は、こう考えると述べる。

④「おまたせしました、指導医の先生と再度、診察させてください。」 指導医の先生と診察の確認や検査をオーダーする。

「いまから、レントゲンと採血をしますので、しばらく受付でお待ちください」
患者さんを外に出して、検査をオーダーしてもいい。
検査を出した後は、次の患者を診る。

「お薬を出しますから、しばらく受付でお待ちください」
検査がない人はこの時点で帰すが、自分勝手に帰してはダメ。
必ず、指導医と共に帰す。

長崎外来医療教育室の救急外来研修について

済生会病院

輪番日の救急外来

* 軽症から重症！

あらゆる急患にファーストタッチする緊張感と満足感を味わいます

長崎記念病院

午後：麻酔管理

準夜帯：救急外来

* ザ地域の救急医療！

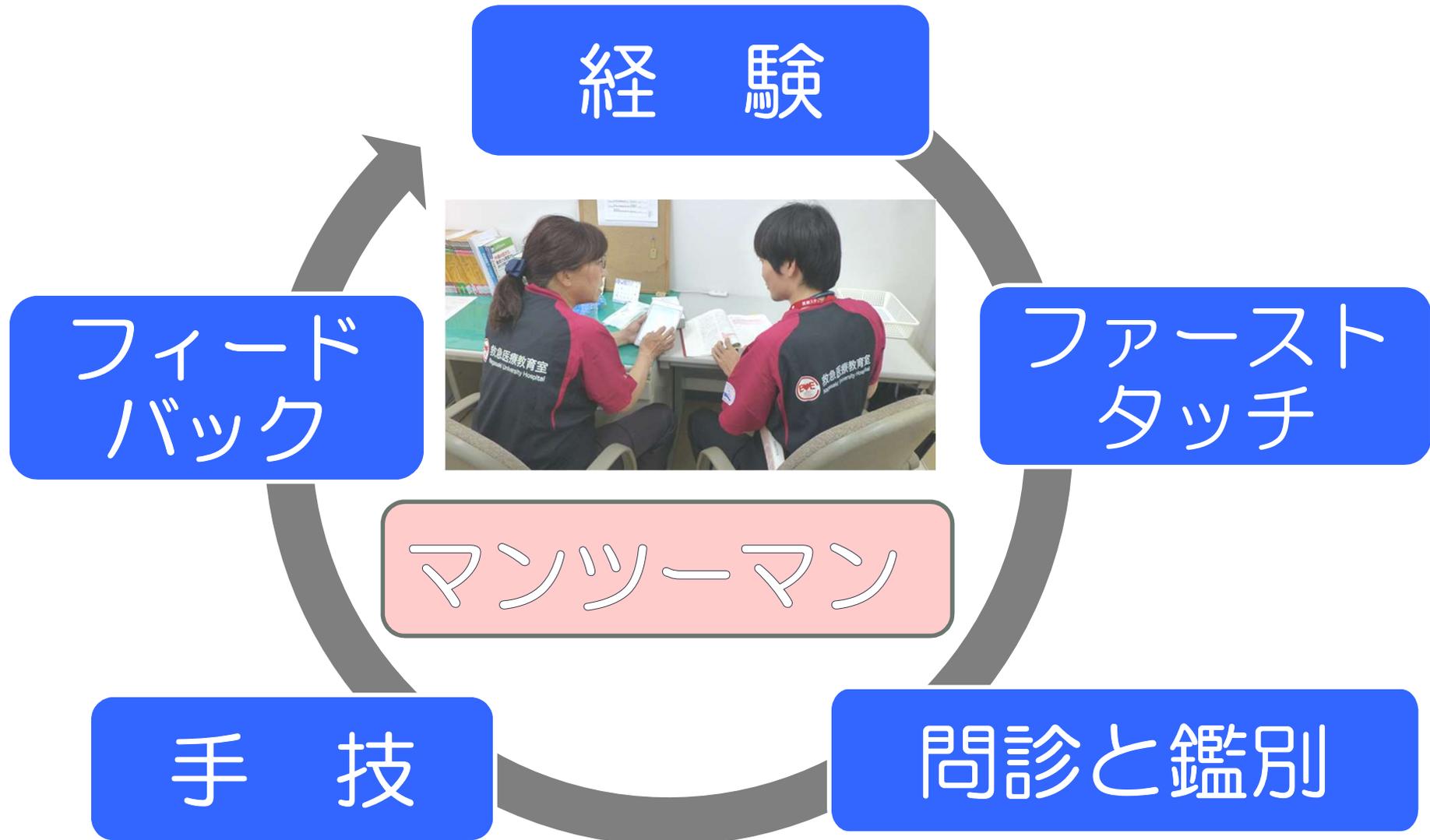
呼吸・循環管理の基礎を学びます

マンツーマンだから、
安心してください！



室長 長谷 敦子教授

大学では経験できない症例



救急外来診療で学ぶこと

患者背景

保険診療

医療資源

コミュニケーション

積極性



輪番病院(済生会)で研修!!

- 準夜勤・夜勤・・・・・・・・・・・・・・・・ [準夜勤 17:00 ~ 22:00
夜 勤 17:00 ~ 翌9:30
- 土・日・祝日の救急外来勤務・・・土日祝 8:45~17:30



光晴会病院



空き時間に、スタッフが模擬診療のお手伝い！



落ち着いた環境で診療が出来ます。



月曜日担当道辻先生

木曜日担当松坂先生

長崎市の北部に位置する。
地域研修先でもあり、前年度は、
外科で研修実績があります。





今日する手技を、書籍や動画などで事前にレクチャーを受ける



手術中バックバルブマスクで換気



長崎の地域医療の実態を、聞くことが出来る



研修先の先生も、熱く指導をして下さいます。



手術の麻酔管理を体験

長崎記念病院

実際に病棟でルートをとる



CVポートの交換や気管カニューレの交換体験も・・・



親が見守るなか、小児科診療



指導医と、画像を確認する

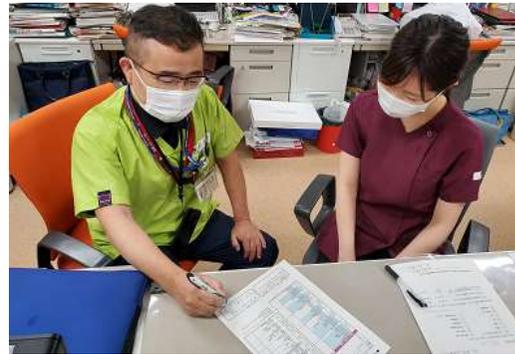
済生会長崎病院

プライマリ研修は木曜日
今年度から、水曜日も増える。
救急外来は、土・日・祝日に実施中。

手が空いた時は
処置の見学



指導医からのフィードバック



手技や経験症例を記録



所属病院の壁を越えて、済生会の方々も指導してくれる



石坂脳神経外科

脳神経外科専門医からの指導。
副院長先生が、熱心に指導して
下さいます。

地域研修者を絶賛募
集中!! 宿舎もあるよ～



後方で指導医がカルテ打ち。研修医の
皆さんは、診察に集中できる!



時には、手術に
入る事が出来ます。



2021年度、1年次の
研修医が地域研修でお
世話になりました。



美味し昼食提供もあります!!



ちなみに
七夕の日はこれでした

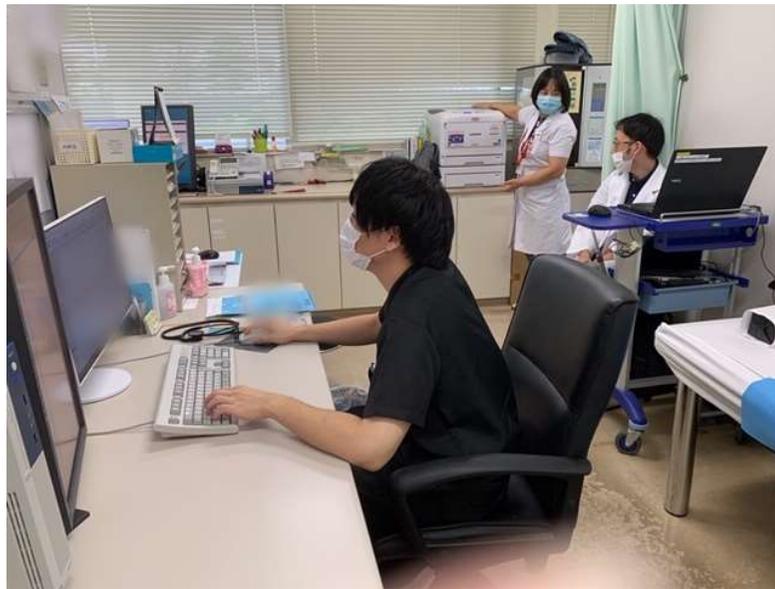
島原病院

病院の後ろには、眉山・普賢岳が鎮座！



美味しい物が沢山
昼食は院内で食べて
帰院します。

腹部エコーなども
丁寧に指導！



診療室の風景



島原は城下町、具雑煮が
名物！食べてみて・・・



指導医は消化器内科の
塩田先生です。

上五島病院

天候次第ですが、基本はヘリ移動です！



ヘリ移動、ちょっとした旅行気分です！



船で移動する事も

耳鼻科の診療も経験



指導医が丁寧に指導



午後診療で、診療室もゆったりしており、患者さんとゆっくり向き合える。患者数も多く、時には研修医2人で協力しながら研修出来る。



研修医同士、相談できる。



診療前にも入念な準備も可能

柴田長庚堂病院

島原市内のアーケードに隣接する病院です。『物忘れ外来』として診療中



実際の認知症患者の診察風景



研修医が診察中は、後方にスタンバイ



病院敷地内に湧く泉の前で

研修を終えたら行う事！

1.Nポートへの登録



- ・経験した症例・症候・手技などを登録
- ・研修の自己評価をおこなう
- ・指導医から研修の評価してもらう



◇長崎大学病院 外来&救急研修 アンケート◇

研修日：令和 年 月 日

研修医名： _____

※研修医は 遅やかに、グループフォームで回答するの、未回答に記入して、指導医に届けてください。

研修病院はどこでしたか？： _____ 指導医は誰でしたか？： _____ ※当てはまるものに✓を入れて下さい

《指導医を評価》

① 研修医が学びやすい雰囲気づくりをしてくれましたか。
 (説明)【教育者の態度】話をよく聞いてくれたり、積極的に参加させてくれたり、疑問点を引かぬしてくれたりとなど
 してくれなかった ← 1 2 3 4 5 → してくれた

② 指導するための教育的な知識を持っていましたか。
 (説明)【教育者の知識】臨床研修制度の知識、診療科における研修目標の提示、研修医のレベルに応じた指導など
 持っていなかった ← 1 2 3 4 5 → 持っていた

③ 指導のための、フィードバック技術を持っていましたか。
 (説明)【教育テクニック】適宜にコメント、褒めて叱って表める等の教育的技法(PNPs)の実践、タイムリーに心に響く指導があったなど
 持っていなかった ← 1 2 3 4 5 → 持っていた

④ 医学的知識を教えてもらえましたか。
 (説明)基本的知識をしっかりと教えてもらえた。または、専門的知識を、興味が湧くように教えてもらえた。
 もらえなかった ← 1 2 3 4 5 → もらえた

⑤ 医学的技術を教えてもらえましたか。
 (説明)基本的技術を学ぶなど、指導した。または、専門的技術を見つけて教えた。指導した。
 もらえなかった ← 1 2 3 4 5 → もらえた

⑥ ロールモデルとなる指導医でしたが。
 (説明)自分の憧れる先輩、将来ある先生になりたい、尊敬できる先生であったなど

2.アンケートに回答

- ・研修に対するアンケートに回答
 Googleフォームで入力可能



研修をブラッシュアップする為
是非ご協力を...